

日程の詳細については、別紙[教室別日程表]をご参照ください。

■ 中学生対象 必修講座 (パック割引対象講座)

国語		中1・中2対象 (学年別)	講座案内 (55分×5回)
読解力育成講座 【選択問題】			読解問題で必ず出題される選択肢問題には、いくつかのポイントがあります。その一つは、「言い換え」です。日本語には、意味が似ている、または意味が同じ言葉がたくさんあります。例えば、「旅館」や「ホテル」を「宿泊施設」と言い換えたり、「繊細なこと」を「感受性が強い」と言い換えることができます。感覚ではなく、「 <u>本文にあった言葉</u> 」が選択肢の中で「この言葉」に言い換えられているからと、根拠をもって選択肢を選ぶことができる力を身に付けることが大切です。言い換えを見抜く力を養って、確かな読解力を身に付けましょう！
主な 学習内容	選択肢問題		

国語		中3対象	講座案内 (55分×10回)
入試対策講座			国語の入試問題の特徴は、他の教科と比べて平均点が高いことです。つまり、国語で点数が取れないことは、合格を目指すうえで致命傷です。この現実を踏まえ、この夏に受験生の皆さんが取り組むべきことは、国語の入試問題の出題傾向を把握し、得点するポイントをおさえていく学習です。入試問題は、定期テストとはまったく別物。夏休みを利用して万全の入試対策を行うことが、自信を持って本番を迎えることに繋がります。本講座を活用し、入試に通用する学力を伸ばしましょう！
主な 学習内容	入試対策問題		

数学		中1 (中1～中3)対象	講座案内 (55分×5回)
中1 計算対策講座			<p>本講座では、正負の数・文字式・方程式の計算の復習に徹底的に取り組めます。</p> <p>「正負の数」や「文字式」、「方程式」は、中学数学の「学習の基本」となる大切な単元です。これらの単元があやふやなままでは、中学数学には太刀打ちが出来ません。また、「方程式」は、高校入試で頻出する「連立方程式」、「二次方程式」、「一次関数」、「二次関数」の基礎にもなります。夏までの学習内容の復習を徹底し、正確かつ素早い計算力を身に付けて、これからも続く数学ライフを乗り越えましょう！</p>
主な 学習内容		正負の数・文字式・ 方程式の計算	

数学		中2 (中2～中3)対象	講座案内 (55分×5回)
中2 計算対策講座			<p>本講座では、多項式・連立方程式の計算の復習を行います。</p> <p>夏までに、数式内で使う文字(X・Y・Z など)が増えた式、いわゆる「多項式」と「連立方程式」を学びました。これらの単元は、後に学ぶ「展開や因数分解」の基礎になる必須知識です。さらに、「多項式」「連立方程式」は、入試問題を解くための基礎になる重要な単元でもあります。これらは、考え方が複雑になってくるため、難易度が上がり、つまづきやすい単元でもあります。</p> <p>夏休みの間に集中的に復習し、得点につながる「ポイント」をしっかりとおさえておきましょう！</p>
主な 学習内容		多項式・連立方程式の 計算	

数学		中3対象	講座案内 (55分×10回)
入試対策講座			<p>まずは、「志望校に合格するために、入試で何点取らなければならないのか？」を知ることから始めましょう。その次に、取るべきところで点数を重ねることができる力を身に付けることが大切です。</p> <p>合格者は毎年、取るべきところで点数を取っています。実は、公立の入試問題の出題傾向は、かなりハッキリしています。例えば、小問集合は「連立方程式」、「二次方程式」などの計算問題が多く、全体の 4 割を占める配点があります。この小問集合で着実に点数を獲得することが出来なければ、合格は遠のいてしまいます。本講座では、出題傾向をしっかりと把握し、取るべきところで得点できる力を鍛えます。この夏、入念な入試対策を打つことで、志望校合格に一步近づきましょう！</p>
主な学習内容	大問1・小問集合などの受験基礎		

英語		中1対象	講座案内 (55分×5回)
中1英語 予習復習講座			<p>これまでに学んだ be 動詞と一般動詞を復習し、中学1年生最重要単元の一般動詞『三単現の S』を学びます。</p> <p>中学1年生の夏休み以降の英語の定期テストほど怖いものはありません。なぜなら、最初はアルファベットや単語中心の「できて当たり前」だったテストが、急に文法中心となり「英語って難しい…」と感じるテストに変化するからです。その結果、定期テストの平均点が 20 点以上も下がる現象が例年見られます。学校の授業がストップするこの夏休みに、今までに習った内容を定着させて、まわりに差をつけましょう！</p>
主な学習内容	be 動詞と一般動詞、三単元の S		

英語	中2対象	講座案内 (55分×5回)
中2英語 予習復習講座		<p>本講座では、英語の基礎である時制の使い分けを復習し、中2最難関単元『不定詞』を学びます。</p> <p>「中学生英語は、2年生が勝負である」とよく言われます。理由は、夏休み明けから中学生英語で最も難しい単元に突入するからです。そのひとつが「不定詞」です。また、きたるべき高校入試のためにも、今まで以上に定期テストで点数を取り、内申を上げておく必要があります。実際、定期テストの点数が、入試における英語の得点にも直結していきます。この夏、必ず押さえておかなければならない単元のひとつである「不定詞」を攻略し、夏休み以降の授業に備えましょう！</p>
主な 学習内容	現在形・過去形・未来 形・不定詞	

英語	中3対象	講座案内 (55分×10回)
入試英文法講座		<p>受験に必ず出題される文法『比較、不定詞・動名詞、受動態、現在完了形』を中心に、復習と演習に取り組みます。</p> <p>「夏を制する者は受験を制する」と言われる理由。それは、夏休み以降の忙しさにあります。事実、夏休み明けからは、志望校に必要な内申点を獲得するために学校の定期テストに集中しなければならず、そこに大半の時間を割く必要があります。ということは、中学3年生が入試問題に取り組めるのは、実質この8月と12月、1月、2月しかないのです。この夏休みに受験英語の基礎である文法事項をしっかり定着させましょう！</p>
主な 学習内容	3年間の復習、 入試対策	

理科	中2対象	講座案内 (55分×5回)
中2理科 復習講座		<p>新しい単元を学習しない長期休暇は、復習するにはもってこいのタイミングです。</p> <p>高校入試では中学校3年間で習った内容の全てが出題範囲になりますが、学校では復習の機会が少ないため、定着不足に悩む生徒さんが少なくありません。その結果、「中学3年生になったときには、中学1・2年生の内容を忘れてわからない!」という声をたくさん耳にします。完全に忘れる前に復習に取り組むことが、確かな記憶の定着へ。</p>
主な学習内容	これまでの復習	この夏、復習に取り組み、来年の入試や模試に備えて記憶の定着を図りましょう!

理科	中3対象	講座案内 (55分×10回)
入試対策講座		<p>この夏が中学1・2年生の学習内容を復習するラストチャンスです!</p> <p>高校入試では中学校3年間で習った内容のすべてが出題範囲になりますが、夏休みが明けると復習する機会がほとんどありません。なぜなら、高校受験において合否を分けるであろう「内申」が決まるテストがあるからです。夏休みにある程度、復習に取り組まないと受験に間に合わないのが理科なのです。</p>
主な学習内容	中学2まで習った単元の入試対策	さらにつけ加えると、この内申が決まる定期テストでは、すべてではありませんが入試レベルの問題も出題されます。夏休みのうちに、復習しつつ入試や模試レベルの問題も解ける力を養っていきましょう!

社会		中2対象	講座案内 (55分×5回)
中2社会 復習講座			<p>今までに学んだ日本地理、室町時代以降の歴史に取り組み、各単元の重要事項を整理します。</p> <p>模試や入試は、出題範囲が限定されている定期テストと異なり、膨大な範囲からまんべんなく問題が出されます。定期的に復習に取り組むことで、あやふやになりかけていた内容をもう一度定着させて、高校受験にも備えます。特徴が異なる「定期テスト対策」と「入試対策」を両立させて、新学期のスタートダッシュを切りましょう！</p>
主な学習内容	日本地理、室町時代以降の歴史		

社会		中3対象	講座案内 (55分×10回)
入試対策講座			<p>高校入試では、地理・歴史・公民の三分野すべてから出題されます。そのため、全ての分野・単元の知識が必要となるのですが、その対策が不十分なまま当日を迎えてしまう受験生が多いことも事実です。範囲が広いテストだからこそ、出題傾向をしっかりと理解し、配点を知ることが大切です。本講座では、入試レベルの問題を解きながら、頻出用語を整理して、確実に点数をとるための演習に取り組めます。この夏に入試の出題傾向と解き方を学び、入試準備を万全に整えましょう！</p>
主な学習内容	入試問題(地理歴史公民)の演習		

■ 中学生対象 単科講座

国語		中3対象	講座案内 (55分×3回)
古典対策講座			<p>高校入試の問題には都道府県ごとに特徴があり、確実に点数を取らなければいけないポイントがあります。</p> <p>神奈川県立入試であれば、そのポイントは16点の配点がある「古典」です。対策をすれば、点数に繋がりますが、準備を怠ってしまうと全く手も足も出なくなってしまうのが古典の怖いところ。古典に得意意識を持って入試当日を迎えられるように歴史的仮名遣いや係り結びなどの基礎知識の復習から始め、問題演習で着実に点数がとれる自信を構築しましょう！</p>
主な学習内容		古文	

数学		中1～中3対象 (学年合同)	講座案内 (55分×3回)
図形特化特訓講座			<p>角度、面積・体積、作図などの基礎を学び直し、図形に関する問題演習に取り組みます。</p> <p>生徒さんから「教科書と違う図形がでてくると、急に解けなくなる…」という相談を受ける機会が多々ありますが、当然ながら、教科書通りの図形問題が定期テストや入試で出題されることは、ほぼありません。「教えてもらった図形問題と違うから、解けない。」という状態に陥ってしまう理由。それは、解き方を理解しているのではなく、答えを暗記しているからです。この夏、図形問題の基礎を正しく理解して、「初見の図形問題も解くことができる力」を身に付けましょう！</p>
主な学習内容		角度、面積・体積、作図など、図形に関する問題演習	

数学	中1～中3対象 (学年合同)	講座案内 (55分×3回)
基礎計算特訓講座		<p>中学数学において非常に重要な大切な単元。それが、中 1 の「正負の数」です。ここで学ぶプラスマイナスの概念の理解が、その後の数学の得意・不得意に大きな影響を与えるからです。この「正負の数」は、図形以外の全ての単元で使います。ということは、ここでつまずいてしまうと、中学数学における致命傷になりかねません。本講座では、最も重要な「正負の数」から始まり、そこから関係が深く、かつ基礎となる「文字式の計算」「方程式」までを練習します。計算の特訓をして、どの単元にも通じる基礎力をつけましょう！</p>
主な 学習内容	計算基礎の反復練習、 小問集合対策	

英語	中1～中3対象 (学年合同)	講座案内 (55分×3回)
英文法 基礎復習講座		<p>中学校英語の「動詞等の基礎単語」はカンペキでしょうか？be 動詞と一般動詞を使う「肯定文・否定文・疑問文」の書き分けはできているでしょうか？理解しなければならない項目が多々ある中で、「基本単語」「be 動詞と一般動詞の使い分け」「否定文・疑問詞」は、言うなれば英語学習の基礎です。もしも、あなたの点数が英語の定期テストで平均点を下回っているならば、本講座の出番です。特に英語は、基礎の積み重ねがとても大切な科目のひとつ。基礎を固め直して、英語を克服しましょう！！</p>
主な 学習内容	単語・be 動詞と一般動 詞・疑問視	

英語		中3対象	講座案内 (55分×3回)
主な 学習内容		英語長文	<p>本講座では、「英語長文問題の演習」を行い、高校入試で得点につながる力を鍛えます。</p> <p>高校入試では、英語長文問題が頻出です。限られた時間の中で「英文を読む速読力」と正解にたどり着くために「丁寧に文章をたどる理解力」、この両方の力を使い分ける必要があります。英語長文問題で得点するためには、当然これまで重ねてきた文法の理解や、英単語の知識はかせませません。しかし、そのうえで得点力をつけるための「解き方」のコツを各地域の入試傾向に合わせて徹底的に演習していきます。10月の模試へ向けて英語長文問題のコツを身につけましょう！</p>
			<p>模試対策講座 【長文】</p>

英語		小4～中3対象 (学年合同)	講座案内 (55分×3回)
主な 学習内容		単語・長文・リスニング・ 二次試験対策	<p>新学習指導要領では、英語教育が小学3年生から外国語活動として取り入れられることや、小学5・6年生になると英語が教科化されることが決定しています。また、英検の取得が高校入試や大学入試で役立つケースもあります。今後も増し続ける英語の重要性をふまえ、FLAPSでも英検3級以上の取得をおすすめしています。ただし、英語技能検定は、定期テストとは「出題傾向」が異なり、試験内容も年々変化しており、英検対策のありなしでは、合否に大きな影響を与えます。新傾向の英作文にも対応した本講座を活用し、英検合格を勝ち取りましょう！</p>
			<p>英検対策講座 中級 または 上級</p>

※講座料に英語技能検定の受検料は含まれておりません。別途、お申込みが必要となります。次の英語技能検定の検定日は【2019年10月5日（土曜日）】です。